

祝 辞

京都府中小企業団体中央会 会 長 渡 邊 隆 夫



京都電気消防設備団体連絡協議会が、記念すべき創立5周年を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。

平成23年3月11日の東日本大震災以降、国のエネルギー政策が見直され、再生可能エネルギーや省エネの推進の国民の意識が高まる中で、貴協議会は、平成25年に京都府を代表する電気・消防設備団体により創立、地域経済の活性化や安心・安全の地域づくりに関する活動をスタートされました。以来、高齢者宅に訪問し、火災報知器・電気器具の使用状況などの点検を通じて、火災からお年寄りを守る活動をはじめ、京都エネルギーフェアへの出展など再生可能エネルギーの普及促進事業など活発に展開されてこられました。

これもひとえに、松井章代表幹事をはじめ、歴代役職員並びに組合員の皆様方の強い結束とたゆまぬご努力の賜と深く敬意を表する次第であります。

こうした中で、地域並びに社会貢献活動を展開される一方、地域経済を支えている中小・小規模事業者の大きな課題となっている後継者問題について、本会では、貴協議会とともに、「地域を支える中小企業の体質強化事業」及び「中小企業等チャレンジ支援事業」を活用、廃業を食い止める事業継業の仕組みづくりと、その試行実施に取り組んでまいりました。引き続き、本会と致しましても、関係機関と連携し経営課題の克服に全力でご支援申し上げる所存です。

結びに、創立5周年を契機に、貴協議会が一層結束を強め、業界並びに地域振興に大きな役割を果たされますことを祈念申し上げまして、私のお祝いの言葉といたします。